



寄居ロータリークラブ 会報

YORII ROTARY CLUB



R.I.会長
ゴードンR.マッキナー
第2570地区ガバナー
高丹 秀篤
第4グループガバナー補佐
原島 生慈



令和6年3月27日(水)
会場 Spark (寄居町商工会)

第2723回例会

司会 小鮎 哲夫 (SAA)
点鐘 松本 則之会長 (12:30)
ソング 奉仕の理想

1. 会長の時間 寄居RC 松本 則之さん

皆さん、こんばんは。先日、16、17日に地区大会が深谷で行われました。今回の地区大会は、渋沢栄一の新札が2024



年7月3日から発行されることに関する深谷市のイベント同じ場所で実施され、講話も一般の方々にも解放して大々的に行われました。楽しい地区大会でした。渋沢栄一は近代日本にとって偉人です。そこに至る少し前からお話ししたいと思います。

皆さんご存じの織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三公。織田信長が強力に日本の統合を進め、それを引き継いだ豊臣秀吉が島津家と日本統一のため九州に遠征したとき、当時はキリスト教が伝来していました。織田信長の時はスペイン、ポルトガルとの貿易を歓迎し、キリスト教に対しても寛容だったので、日本人、特に小さい子供がスペイン、ポルトガルに奴隷として売られていて、キリシタン大名と言われる日本人が西洋人・キリスト教に取り入って、最新の武器や西洋の商品を買おうとして、日本古来の神社仏閣を弾圧し、僧侶等を排除し、キリスト教に土地を寄進したり、教会を建てて優遇したという事がありました。それに激怒した豊臣秀吉が、「伴天連追放令(ばてれんついほうれい)」を発令し、教会を取り壊し、日本での活動を諫めたようです。ただし、布教自体は認めていたようです。

そして徳川家康が天下をとっても、最初は同じような状態で、キリシタン大名が国を売るようなことをし、また奴隷の売買もあったため、徳川家康が布教についても禁止令を發布しました。当時のスペイン、ポルトガルは布教しながら、あわよくばその国を征服して植民地とするような政策をしていました。戦国時代から織田信長が一大勢力で国をまとめ、豊臣秀吉、徳川家康がキリスト教に対して万全たる態度をとったことで日本が守られたということがあります。徳川の国は安定して260年間続き、内部分裂もなかったため、諸外国も日本を植民地化することができませんでした。

渋沢栄一も感化されたそうですが、「尊王攘夷」長州薩摩連合軍が幕府に攻め入ったときも徳川慶喜公が徹底抗戦することなく、日本の国力、武力を大きく失わない形で政権を移譲することができました。それが故に日本が植民地化されなかったこととなります。そういった激動の時代を過ごした渋沢栄一。命がけて武道を学び学問も収めていた偉人です。この方は商業に才能を発揮しますが、商人、起業家というのは儲けるだけではなく、社会に対して奉仕をしなければならないという事を述べていました。いわゆる論語とそろばんです。

渋沢栄一が1860年生まれですので、ロータリーが結成される前からロータリーと同じ理念を持っていた偉人という事になります。我々も誇ってよいのではないかと思います。

今、アメリカのテキサス州に世界的な企業の本社が集まっているというのを聞きました。なぜテキサス州なのかと調べましたら、テキサス州は法人税が免除される政策、tax haven 租税回避地があるとわかりました。地区大会で渋沢栄一を研究している斎藤孝さんも、タックスヘイブンについて、儲けるだけ儲けて、奉仕するような税金を払わない人間はいいかなものか、論語でも読んだ方がいいのではないかと、言われていました。また地区大会では、バンクシーなど絵画の展示スペースもありました。深谷から国道17号を東京までの景色を虎の巻のように描いている方がいて、会場の中にグルッと展示されていました。実際に見てみると壮大なものがありました。絵を一部分だけ切り取ってみると、決して上手ではないのですが、連続することのすごさ、継続しているものから受けるすごさから、人を感動させるものになっていることに気が付きました。ロータリーの活動も一部分切り取って奉仕をするのではなく、ずっと続くような活動を 寄居RCも57年前からありますが、先代たちのすばらしい活動がずっと続いているというロータリーの歴史、これを我々も続けて60周年70周年と続けていくことができれば、ロータリークラブという素晴らしい団体を表すことができるのではないかと感じて帰ってきました。

本日は清水雄一郎さんの歴史、私の履歴書がありますの

で、それも楽しみにしたいと思います。
以上、会長の時間とします。ありがとうございました。

2. 幹事報告 寄居RC 松本 幸男さん

改めましてこんばんは。幹事報告をします。まず初めに、来月4月9日に寄居秩父の合同例会があります。何度もお知らせしていますが、秩父で行われます。会場はホテル美やま、バスは16:30に寄居駅北口ロータリーの出発となりますので、間違えないようにお願いします。もう一つ大事なことがございます。4月21日地区研修・協議会があります。9:30登録受付で、点鐘は10:00です。昼食は地区で用意します。終了は16:00～16:30になります。場所は、行田市のものづくり大学です。9:30集合で10:00点鐘となりますので、各委員の担当の皆様どうぞよろしくをお願いします。

本日の幹事報告は以上です。次年度の準備で皆様いろいろ大変な時期ですが、ご協力の程よろしくをお願いします。ありがとうございました。

3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会 小宮俊光さん

皆様、こんばんは。赤坂委員長欠席の為、代わって副委員長の私が報告します。報告の前に、先ほどの会長の時間の中で2つ気になったことがあったので、私の読んだ本と私の意見を話したいと思います。

キリスト教布教とはまさに植民地化の事です。それをしようとしたのですが、宣教師のフランシスコ ザビエルが書き残しているのですが、日本と言う国は世界に類を見ないまれなる国で2つ特徴があります。1つ目は、日本人は特に優秀でバランス感覚がいい。布教活動をしようとしてもそれに偏らない強い気持ちを持っている。もう一つはお上に頼り切っていない。日本人は政治の批判とか、政治が悪いとかお上が悪いと言っていないで自分たちでそれなりの努力をしている。これは稀有な民族であると書いています。そういうことで植民地化をしようとしたキリスト教を布教しようとしたのですが、日本はそうならなかったということです。時代が300年くらい下って明治維新の時代。清国や朝鮮にしてもそうなのですが、植民地化するために政府高官に賄賂を渡します。袖の下というものです。ところが、日本の高官は武士道、恥を知れと。恥というのは耳に心と書いて心に聞けということです。心に聞けというのは、自分の良心、恥づかしい事をするなどずっと武士道の中で教育をされてきているから、高官たちは袖の下に見向きもせず、そんなみっともない事はできない、と頑として受けなかった。今のベトナムがそうなのですが、ODA で中国人は賄賂を渡してくるそうです。そして政府がそれを握ります。ところが工事は全く進みません。お金はしっかり ODA で出した以上に持って行ってしまいます。しかし日本はそういう事は一切させませんでした。それはやはり武士道、恥の文化であるということが色々な書物に書かれています。これらによって戦

国時代から現在に至るまで植民地化されていないというのが、私の個人的な考えです。会長のお話と一緒に別な面もありますよ、ということでお話ししました。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
3月27日	36	6	30	0	83.33%
3月 13日の修正出席率					80.56%

(2) ニコニコボックス委員会 下条 誠さん
松本 則之さん 年度末の忙しい中、例会に出席いただきありがとうございます。本日もよろしくをお願いします。

松本 則之さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、楽しみにしています。

松本 幸男さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、楽しみです。よろしくお願ひいたします。本日も元気に参りましょう！！

多めにいただきました

津久井大雄さん 清水さん、卓話楽しみにしています。

荻野 幸一さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、楽しみです。

佐橋 正行さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、よろしくをお願いします。楽しみに聞かせていただきます。

浅見 克一さん 今日清水さんの私の履歴書、楽しみです。

小宮 俊光さん 清水雄一郎さん、卓話楽しみにしていました。宜しくをお願いします。

山口 正彦さん 清水さん、私の履歴書、楽しみにしていました。これから SAA で一緒に頑張りましょう。

柴崎 猛さん 清水雄一郎さん、「私の履歴書」よろしくお願ひ致します。楽しみにしています。

清水 浩一さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、がんばってください。

三友 俊一さん 清水さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

加藤 祐司さん 清水雄一郎さん、本日の卓話楽しみにしております。

安齋治一郎さん 清水さん、楽しみにしていました。いっぱいお話しして下さい。

大久保知明さん 清水さん、今日の卓話楽しみです。

荻野 真仁さん 清水雄一郎さん、本日は楽しみにしています。

橋本 則彦さん 清水雄一郎さん、本日の発表をよろしくお願ひします。

森田 淳一さん 清水さん、私の履歴書、楽しみにしています。宜しくお願ひ致します。

吉田 昌弘さん 清水さん本日の私の履歴書楽しみです。本日もどうぞよろしくお願ひ致します。

小鮎 哲夫さん 本日もお世話になります。
権田 功さん 清水さん、今日はよろしくお願ひします。
高倉 隆綱さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、楽しみにしておりました！
本日はよろしくお願ひ致します。
豊田 康業さん 清水さん、私の履歴書、楽しみにしております。よろしくお願ひします。
土師 賢一さん 清水さん、私の履歴書、楽しみにしております。本日も宜しくお願ひ致します。
清水雄一郎さん 宜しくお願ひ致します。

多めにいただきました

権田 功さん 前回欠席のため。
高倉 隆綱さん 前回、前々回欠席の為。

多めにいただきました

下条 誠さん 清水雄一郎さん、私の履歴書、とても楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願ひします

私の履歴書

清水 雄一郎さん

皆さん、こんばんは。本日で5回目の参加となります。今日は私の履歴書ということで、いろいろ調べてみたのですが、日本に名を残す、偉人やすごい社長の話ばかりで、あまり参考にはならなかったのですが、自分なりにまとめてみました。3つ柱があります。まずは私の経緯・生い立ち、次に経歴・自己PR、最後にまとめ・最後に続きます。レポートは今日の朝方に終わりました。年度末で自動車業界は大変忙しいのですが、昭和の思いでやこのことで考えたら寝れなくなりまして、まとめてきましたので、よろしくお願ひします。



まず生まれですが、昭和44年、東京葛飾区生まれで、2人姉弟です。葛飾区亀有のお産婆さんの所で生まれ、あまりにも大きく逆子で大変だったそうです。3歳まで育ちすぎて、昔でいう山下清さんみたいでいつも短パン、ランニングでおいぎり大好きで、歩くより転がった方が早く動けるような、ほんとうに大きな子どもでした。親からもこのままいくと相撲部屋に入るとまで言われていました。相撲部屋は葛飾区には今でも2つありまして、柴又に二子山部屋、青砥に大島部屋があります。

昭和に住んでいた家は葛飾区金町で、今で言う、駅近で徒歩3分でした。風情ある商店街で、家の外にできれば、近くには銭湯、隣にはコッペパン屋さん、数件隣には昼間から一杯飲める酒屋さん。一升瓶のケースを椅子にして座って、酒屋さんの近所には焼き鳥屋やもつ煮屋もあったので、小さなころは勝手に入って食べたりしていつも賑やかでした。お金は、後で母が支払いをしてくれていたのだと思います。また、今は電車の千代田線が、線路近くの家なので、寝ていても12時、1時くらいまでは電車が家がすごく揺れました。いつも地震が起きているような家で育ちました。夜でも終電の12時過ぎでも人が飛び交っていて、酔っている人も多くにぎやかな場所

でした。近くには柴又帝釈天があり、よく遊びに行くところでした。昭和ですので、フーテンの寅さんのところで映画の撮影とかあったときには、よく行きました。古いことなので忘れてしまいましたが、倍賞千恵子さんとかもいたかも知れません。その知人の団子屋さんでいつも草団子を食べていました。今は寅さん記念館ができましたが、その上をのぼると江戸川が流れています。土手沿いなのですが、矢切の渡しがあり当時とても人が多かったと記憶しています。矢切の渡しは小舟で川を渡してくれる風情のあるところでした。京成電鉄の柴又駅前、金町一柴だけが単線になります。柴又駅前の立ち食いソバがとってもおいしく、当時160円くらいだったと思います。

自宅はとても小さな家で10数坪で、祖父母、両親、姉、私の6人家族でした。2階の6畳一間に家族4人で川の字でくっついて寝ていたのを思い出しました。

父親は墨田区向島生まれで、料亭でアルバイトをしていた時に母親に出会ったと聞いています。父親は豊島区巢鴨の小料理屋の店主をしていました。私はこの時に料理の修行に少しでも行っていたら、料理人の道に入っていたと思います。巢鴨地藏の近くの小さな天ぷら料理屋でした。

小さいころから両親は共働きで、私は祖父母に育てられました。現在は両親共に他界しています。平成5年に結婚しました。その年の8月母親が61歳で糖尿病で若くして亡くなり、その年の10月に長男が生まれましたが、母には孫の顔も見せられず、今は大変後悔しています。親孝行をいろいろしたかったのですが、今でも母親に孫の顔を見せてあげたかったという後悔が残っています。

祖父は警察官でした。非常にしつけが厳しかったです。例えば食事の時、肘をついて食べると大変叱られました。食事は黙って食べなさいと。また、はしを使いますが、私は左利きだったので、右手で食べるように叩かれて泣きながら食べていました。今もはしとはさみは左手で、そのまままきています。近所の人にあつたら必ず挨拶なさい。時間は必ず守りなさい。など、厳しい祖父でした。

家も駅の近くなので、自転車さえあればどこにでも行ける環境でした。自転車で、浅草花屋敷がありましたので、時間があると行っていました。

現在姉は兵庫県の尼崎市へ嫁ぎ、阪神甲子園球場近くに住んでいます。東京の出身ですが、たまに電話で話しますが、今はすっかり関西弁になり、「ほなこれ、あかんで」とか関西弁で叱られることがあります。姉の旦那さんは高校野球の野球道具の全国販売をする地元企業で支店長をしており、今でも全国の高校へ野球の練習器具や道具販売で北は北海道から車で全国を回っており、バリバリの営業マンです。北関東に来るときにはガレージに寄ってくれ、いろいろな話を聞き大変ためになっています。

以上が私の生い立ちで、次が経歴です。葛飾の中学在学中、スポーツはサッカーをしていました。中学1年の時は前に並ぶ方が多かったのですが、中学2年から3年の間30cm位身長が伸びました。牛乳は正直嫌いでした。なぜ伸びたのかわかりません。当時は夜になると足がポキポキ鳴っていました。

中学校のころから本当はいけませんが、アルバイトが好きで夏休み期間にとび職や朝新聞配達をしてお金をただけのが楽しくなりました。その頃に、となりのコッペパン屋さんのご主人がいきなりオートバイショップをはじめ、私も好感を持っていたので、貯めていたお金でバイクをそこで買いました。家族誰も自動車やバイクの知識もないので、全部自分で考えて購入することができて、自動車、オートバイの仕事がしてみたいという思いになりました。

昭和60年ごろにそれがきっかけで、足立高等職業専門学校自動車整備課へ入学、卒業しました。本当は勉強が嫌いなので、試験などは避けていたのですが、無事に合格できました。専門学校先輩たちとスクーターバイクのライダーもしました。17歳くらいのときです。栃木のサーキットまで行き、初デビューは天候雨で順位は忘れてしまいました。

就職はその後、昭和62年～平成2年まで北区豊島の自動車の販売整備とバイクもやっているショップに正社員で入社しました。このときバブル経済がスタートした年になります。大変忙しく仕事をし、その後バイクショップの店長までやり1日1台以上売っていたので、何が何だかわかりませんでした。その会社の社長さんがバイクや車のモータースポーツの好きな方だったので共感が持てたので、私もこちらの業界に入ろうと思いました。

初めて入った会社だったので、忙しいとかあまりわからず、修理も遅くまでして、会社が車のラリー車制作やラリーチームに所属していて、運転免許もとれたので運転歴1年未満でラリードライバーのエントリーをしました。ラリードライバーといってもナビゲーターがいて、夕方すぎスタートし夜間の林道を走りました。楽しかったことばかりでした。1年目で5、6戦あったのですが、4戦目くらいで年間チャンピオンを獲得し、他県にも遠征しました。その後、仕事の疲労やラリーでガタガタ道、林道、ダットラを走ることにより、腰を痛めてしまい、2年ほどいろいろな病院で治療したのですが、最終的には椎間板ヘルニアを患い、布団で寝ても痛くて、ずっと椅子で寝ているような状態だったので、東京の病院で手術し、メカニックの仕事を諦めました。

しかし自動車関係の仕事は諦めきれず、セールスなら無理なく体を動かせると思い、平成4年に全国大手の自動車売店へ就職しました。当時は30店舗くらいで、従業員も250名程いました。こちらの社長さん人材教育に力を入れ徹底していて、全体会議には挨拶訓練、大きな声で元気よく、自己啓発やスピーチ等も話せる練習もし、外部の管理者養成学校に入社数年で行かされました。

この静岡県にあるのですが、13日間地獄訓練、指導力開発コースの2つを数年に渡り行きました。多くの大企業のエキスパートが集まり、静岡県富士宮の研修施設で行われました。必ず冬の時期に行き、朝から全開でラジオ体操、上半身脱ぎまして寒風摩擦、礼儀訓練、共感論争、駅前まで歌う駅頭歌唱、富士宮駅で歌いました。そして40キロ夜間行進といろいろ学びました。今でも経験出来ないすごい訓練だったと思います。例えば、40キロ夜間行進は富士山の山の中に地図だけを渡

されて、数人のチームでやる訓練です。女性やご年配、歩けない方もいて、そういう人をおんぶしたりして、みんなでゴールするというものでした。当時オウムの上九一色村の近くも歩行しました。

そのころバブルの絶頂期にあり、分譲マンションも購入し、夜にはマンションからディズニーランドの夜の花火が見えました。販売も好調で、多い時には1人で20台位の販売をしていたので、数年連続でトップセールスや自動車保険獲得上位で、毎年の招待旅行もいろいろ行かせていただきました。今ではなかなかそれだけ売れないのですが、休みもほとんどなく、帰日も遅い毎日でした。

約20年近く勤めましたが、バブルの崩壊が始まり、販売不振や店舗縮小にも携わり、社員リストラにも関与し、年俸減少や社員離職も多く、最後は群馬で退職を決意し、住んでいたマンションも売却しました。

平成21年、ちょうど40歳を迎えたときに、やはり自分で企業しようと思い、独立心が高まりました。妻の実家が長瀬にあったので、長瀬に自宅を建て、その自宅の一角で妻は美容室経営を始め、こどもの大学の学費等もあり、再就職では収入が追い付かないと感じ、起業し、you auto をスタートしました。

当初は、会社経営や売上げ苦勞しました。独立した時にお世話になったお客様へ挨拶まわりは、365日毎日していました。以前からお付き合いのあるお客様より、引き続きお世話になりたいと言ってもらったり、その中には、また裏切られるのは嫌だから、しっかりお世話してねと言われてたり、私にとっては嬉しい限りで引き受けることができました。一生懸命にお付き合いし、できる限り最高のおもてなしや、恩返しもしながらサービスしようと思いを覚悟しました。

車の販売、自動車保険代理店もやりたい思いが強く、寄居クラブ吉野さんとの出会いもあり、現在も毎年収保が増収で代理店を続けられています。

平成27年に法人化し、株式会社 you auto で順調にきていて、基本的に無借金経営を続けて営んでおり、息子も整備専門学校資格取得し、卒業後ディーラーメカニックへ修行に行っていましたので、新しいお店をやるよと話したら、一緒にやりたいと言ってくれたので、令和5年に念願の認証整備工場ガレージ新店舗500坪を建て、自分の夢が1つ叶いました。世の中不景気と言われているようですが、後継者もいたので、私も今回は最後のチャンスだと思い、更地から自社土地購入を決心しました。立ち上げまでコロナもありましたが、売り上げも多少の減少で済み、融資先の地元銀行さんにも大変に協力していただき、この度実現できました。こちらの秩父地区の整備振興会の同業者さんや支部長にも挨拶回りに行きましたが、やはり後継者問題で継ぐ方が少ない工場さんが多く見受けられました。

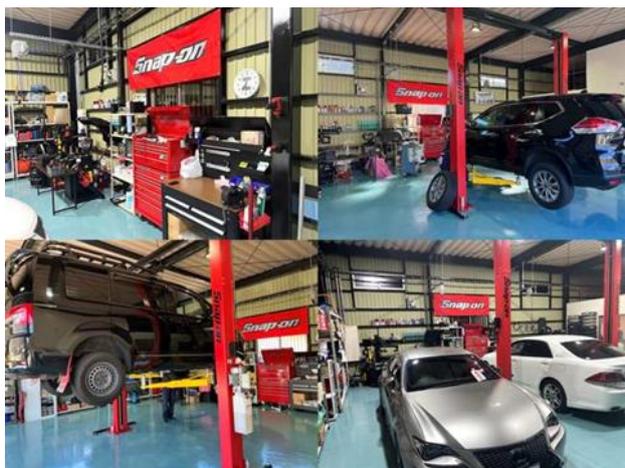
令和5年度の販売実績ですが、2人で販売していますが新車中古車販売、個人・法人・業者様に約120台で、ほぼ例年通りとなります。今後も整備やカスタム部門もプラスとなりますので、車購入・買取・整備・保険とワンストップで行える店となりました。

わが社の強みは、お客様のニーズに合わせて車両を見つけてご提案する、予約注文販売です。全国ネット販売に力を入れていますので、遠方から秩父までご来店いただくお客様もいます。今まで培った、約35年間の営業活動をやってきて、自分の直感や感性も磨いてきましたので、お客様の求めていることを優先してご提案できることに自信があります。また、日常業務も新スタッフを迎え、女性営業事務、アルバイトスタッフ数名で営業しています。特に感じるのが20代の仕事への意欲やリサーチ力が凄く早く、大変プラスとなっています。元気やパワーももらえるので、お時間のある時はお店に寄ってください！是非車のご利用が御座いましたら、ご相談させていただきます。

最後になりますが、当社では日頃、何社も来て頂いている業者さんも大切なお客様になる事を思っ接しています。最近もお取引先のお客様ご家族にもご購入いただきました。いっどこでお客様になるか分からないのがサービス業ですので、丁寧な接客を心がけています。

「利は元にある」の言葉をいつも心がけています。松下幸之助さんの言葉で、一番大好きな言葉です。仕入れ先を、品物を買って下さるお得意先と同じように大切にしていくこと。利益は上手な仕入れから生まれる。値切るのではなく、相手のことも考え、その先も繋げていけるようにして行くことが今でも存在していると思います。

ロータリークラブで私が今後できることは、目的の第1にある「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;」こちらは仕事を通してお付き合いができるようになれば、私のお客様や経営者の方など一緒にロータリークラブで活動してくれる人が増える事を心から願っています。以上になります。ご清聴、ありがとうございました。



松本 則之会長

もう一度拍手をお願いします。大変良い話で聞き入ってしまいました。私と同じ年の生まれですね。ラリーの流行った時代がありまして、私も兄から譲り受けた中古車で公道ではなく、河原沿いに冒険的に走っていたらぬかるみに入ってしまう、自力では抜けられなくなってしまって近くにいた農家の方をお願いして、トラクターで引っ張り上げてもらったという思い出もあります。

皆さん、自分の歴史を思い返すと感謝すべき人がたくさんいることに気づかれると思います。皆様、ロータリーで私の履歴書を発表してきた訳ですが、入会して年数が経つごとに更新されてきていますので、日々自分の過去も振り返り、どのような未来を作っていこうかと皆さんと話していければ楽しいだろうと思います。



国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2024.3.27
No. 20

会 長 松本 則之 会報・雑誌委員長 加藤 祐司
幹 事 松本 幸男 副委員長 浅見 克一

- ・例会日時 毎週(水) 12:30~13:30
- ・例会場 Spark(寄居町商工会)
- ・住 所 寄居町寄居1228
- ・TEL 048(581)2468
- ・FAX 048(581)3530